

あざみ沢通信

第28号

H27年度第1号
長野県野沢北
高等学校
PTA広報委員会



前半戦

PTA会長 高見澤 晋

ようやく原稿に向かった今日は8月15日、終戦記念日、花火の音が鳴り響きます・・・PTAの皆様には、いつもご協力いただき誠にありがとうございます。4月に200名の新入生を迎え早4ヶ月余りが経ち、1年生も新生活に慣れた頃だと思います。本年度は今までの3学期制から2学期制に変わり、夏休み明けの始業式がなくなりました。よって19日から盛岡の地で開かれるPTA全国大会には西沢校長と岡田副会長の3名で行って参ります。昨年の福井大会では講師が尾木ママから茂木健一郎氏に代わり、自称「茂木パパ」としてドーパミンにまつわる講演をされました。今年も地元盛岡出身の映画監督である大友啓史氏の記念講演が予定されています。代表作に「るろうに剣心」「プラチナデータ」、そして大河ドラマ「龍馬伝」の演出を手がけました。講演内容については感想を含め、29号にてレポートさせていただきます。

さて4月の終わりから徐々に上がりはじめた気温は5月で30℃を記録、冷夏予想に反して7・8月は猛暑日が続くなど、とにかく暑い夏でした。そんな中、勉学・班活に励む生徒たち、そのひたむきな姿を見て感動するのは私だけではありません・・・日輪祭も大成功でした。

戦後70年節目の今年、幻冬舎より「満州難民」という一冊の本が出版されました。内容の一部に父たちが実名で登場してきます。

もしあの時帰国できなかったら、今の私はこの世に存在していませんでした。事実、多くの方が息絶え、その中には将来叔母になったであろう幼女も含まれています。またこの本の編集を同い年で本校OGの才女、出浦順子さんが担当するという偶然もありました。

一方、社会に目を向けますと、選挙権が18歳へ引き下げられ、該当する高校生は来夏にも投票可となります。また安保法案、沖縄問題、原発再稼働など各地でデモが行われていることは（いろんな意見がありますが）決して他人事ではなく深く考えさせられる事項です。特に沖縄への修学旅行を控えた2年生は現地を実際に見て感じてください。それからこの夏最大のイベントといえば、OB油井亀美也氏が無事に宇宙へ飛び立ったことです。油井宇宙飛行士の益々のご活躍を心よりご祈念申し上げます。宇宙から見た地球に国境はありません。

結びに、3年生はこれから志望校に向けてスパートです。人生は社会に出てからの時間が長い、ですから悔い無きよう我慢してがんばってください。苦勞して学んだ知識は大人になっても結構覚えていくものです。学歴も苦が無ければ瓦礫です。学べることに感謝！教育を受けられる幸せに感謝です！



十分な睡眠をとっていますか？

学校長 西沢 宏

日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力を賜り、感謝申し上げます。学校では、夏休みが終わり、じつくりと学習や諸活動に取り組める、実りの秋を迎えようとしています。

かつて「四当五落」という言葉がありました。「睡眠時間が5時間以上の怠け者の受験生は不合格」という意味で、睡眠時間を削ってまで勉強しないと受験戦争は勝ち抜けないと気合を入れたものでした。最近ではもう死語になったと思いますが、高校生の睡眠時間は、以前よりかなり少なくなっているようです。

昨年文科省が実施した調査の結果を見ると、深夜0時以降に就寝している高校生は47%、睡眠不足と感じる子供の割合は学年が上がるが増える傾向が見られ、高校生では3人に1人に達することです。（文科省「睡眠を中心とした生活習慣と子供の自立等との関係性に関する調査の結果」）また、携帯電話・スマートフォンとの接触時間が長い子供ほど就寝時刻が遅いこと、寝る直前まで各種の情報機器に接触することがよくある子供ほど、朝、ふとんから出るのがつらいと感じる傾向にあることなども明らかになりました。学習だけでなく、スマホやパソコンの利用が、子供たちの貴重な睡眠時間を奪っています。

脳科学の研究が進み、睡眠と記憶の関係、睡眠と心の健康の関係が科学的にも解明されてきました。睡眠にはレム睡眠とノンレム睡眠の2種類があり、最初に脳を休ませる深い眠りのノンレム睡眠、次に身体を休ませ、修復する浅い眠りのレム睡眠が現れます。後半に現れるレム睡眠中に、脳で記憶の整理や定着が行われるので、睡眠をしっかりすることで、脳や体の機能が修復されるとともに、記憶の定着が進み、その日に勉強した内容が頭に残るのです。また、夜ふかしによって睡眠が不足して体内時計のリズムが夜型化すると、疲れがたまりやすくなり、やる気やイライラなど感情をコントロールする力や人の気持ち理解する能力を低下させるほか、子供の脳の発達にも影響することが分かっているようです。やりたいことが沢山あるとか、やらなければならないいけないことがいっぱいという理由で、睡眠時間を削っているお子さんがいたら、ぜひ生活習慣を見直してほしいと思います。



PTA講演会

施設広報委員 小山真希子



平成27年度PTA講演会では、JAXA（宇宙航空研究開発機構）中沢孝氏を講師にお招きして『日本の宇宙開発と国際宇宙ステーション』宇宙飛行士になるう』の演題で、宇宙開発が始まる前、空想上の宇宙や地球、宇宙開発の中で日用品として実用化された物資、宇宙食、宇宙飛行士の宇宙での生活、そして野沢北高校の卒業生である宇宙飛行士、油井亀美也さんのことなどをお話しいただきました。

宇宙では筋力が落ちてしまうため、必ず2時間以上の運動をすること、骨粗しょう症の薬を飲んでいたり、食事の時間がコミュニケーションをとる上で重視されているなど興味深く聞くことができました。

中沢氏の専門である宇宙食についてでは若田宇宙飛行士の映像で説明がありました。宇宙食の歴史は、ロシア、アメリカから始まり、この数年の間に日本食も利用されるようになったそうです。サバ・サンマ（英語だと綴りが同じ）の味噌煮、山菜おこわ、和菓子のかん等もあるとのことでした。元々は、栄養があっても歯ごたえ

がなく消化が良すぎる宇宙食も、味や形状、様々な開発が進んでいることがよくわかりました。

宇宙ステーションで育てて食べる、たとえば蚕を宇宙食に…という研究もされているとか。

宇宙飛行士になるには、健康であることが第一条件であり、強靱性、リーダーシップ、語学力、自然科学系の知識等が必要で訓練の中にはサバイバル（生き延びるための）訓練もあるということでした。

また、油井さんから後輩たちに向けて自分の心の限界を取り払い、〇〇が好きという気持ちで努力を継続することが大切である、というメッセージも代読されました。

ソユーズが打ち上げられると、マスコミなどでも油井さんが取り上げられる機会が増えると思います。今までよりも興味を持って見たり、考えたりできるのではないでしょうか。

一人の宇宙飛行士を支えるたくさんの人にも思いが及ぶひと時でした。

来年度のPTA講演会も有意義な時間を過ごせることと楽しみにしています。

油井亀美也さんからのメッセージ

野沢北高校の皆さん。勉強、生徒会、クラブ活動等に毎日忙しい事と思います。どんな事でも、好きな事を見つけて、それに打ち込めるという事は素晴らしい事だと思います。“好き”と言うことは、それだけで一つの才能です。好きと言う気持ちを大切に、毎日努力を継続すれば、将来それは大きな力になると思いますよ。他方で、今皆さんがやらなければいけない事の中には、苦手な物もあるんじゃないですか？そんな時は、まずそれを好きになる方法を考える事も大切です。好きになれば、努力を継続する事もそんなに大変に感じませんからね。

例えば、私が宇宙に行くためには、ロシア語の習得が必須でした。それは、ソユーズというロシアの宇宙船で宇宙へ行くからです。私が40歳でロシア語を始めた時は、ロシア語が苦手で授業が苦痛でしたが、友達とロシア語でメールやスカイプをする楽しみを見つけてからは、勉強が楽しくなって、毎日勉強を継続できました。歳を取ると物覚えも悪くなり、語学の上達スピードは落ちます。残念ながら、これは事実です。ロシア語を勉強し始めた頃、ロシア語の上手な先輩飛行士から「10年間勉強すればロシア語が上手く話せる様になる！」と言われて、気が遠くなりました。でも、ロシア語を好きになって、毎日休まずロシア語を勉強した結果、5年間でその方より上達した自信があります。語学習得の能力が半分でも、他の人より4倍努力すれば、結果的に2倍のスピードで能力を向上させる事が出来るんですよ！

私の話を聞いて、「うわーっ！4倍の努力って…それはいくら何でも難しいだろう…無理だろう…」と思った方は居ませんか？それは既に、心の限界に囚われています。私の場合、自分の能力の“物理的な限界”は、常に自分が心の中で勝手に決めてしまった“心理的な限界”を超えたところにありました。心の限界を取り払って、自分の能力を100%発揮する為には、“好き”と言う気持ちを大切に、努力を継続する事です。

私は“宇宙が好き”と言う気持ちをずっと大切に、日々努力をして45歳にしてようやく夢を実現させつつあります。皆さんの人生はまだ始まったばかりです。今の成績が良い悪い等と言う、初期の能力差に殆ど意味はありません。「目標を定め、その為に今しなければならぬ事を見極め、それを好きになって努力を継続する！」それが私の成功の秘訣です。

先輩ということで、少し偉そうな事を言いましたが、私も常に悩み苦しんでいます。私は、ツイッターでいつも皆さんにメッセージを送ったり、時には弱音を吐いたりしています。私も皆さんを励ますようなメッセージを送るように努めますので、私が挫けそうな時は、声援をお願いします。お互い励まし合いながら頑張りたいです！

平成27年度

PTA総会講演会 保護者アンケート結果

日時 平成27年5月23日(土)

会場 本校小体育館

講師 中沢 孝 氏(JAXA)

《具体的な感想》

- * 油井さんからのメッセージがあり、生徒もうれしかったと思います。クイズもあり関心を持って聴けたと思います。
- * なかなか宇宙開発等の事を知ることが出来ないが、今回中沢先生に講演していただき少しわかることが出来た良かったと思う。油井宇宙飛行士のメッセージは心に響いて、子供達にもわかってもらえたと思う。
- * 宇宙という私達にとって夢の世界とも思える内容のお話をお聴きする事ができて有意義でした。壮大で重要なお仕事に携わる方々の様子を身近に感じることで、子供達の心にも新しく変化が生まれ成長できるのでは、と感じました。中沢さんのお人柄にも触れ暖かい気持ちになりました。
- * タイムリーな話題で興味を持って楽しく聞けました。
- * 目標に向かって努力すれば、願いはかなう。あきらめないこと、子供達にも伝わったと思います。
- * 先輩のメッセージは貴重だと思いました。自らの歩むべき道を考える機会だと思いました。
- * なかなか聞くことができない具体的な、そして専門的な話を聞くことができて良かったと思います。油井さんのメッセージは直接訴えかけるような内容で胸に落ちました(この時は生徒たちの背筋がぐっと伸びた気がします)。ただ、興味がある、なしがはっきり分かれてくる内容でもあったかなあ、と思いました。
- * なかなか聞けない話だったので良かった。スライドの資料の字が、後ろまでは良く見えなくて残念だった。油井さんからのメッセージは子供だけでなく、大人にも響く内容でした。
- * 宇宙食ということだけでなく、もっと子供達に宇宙の広さ等、夢の広がる話の方が良かったと思う。
- * 話が少し難しかったと思う。

《アンケート項目と回答》(回答32名)

①講演会はいかがでしたか？

大変良かった	48.3%
良かった	41.4%
まあまあだった	10.3%
もの足りなかった	0.0%
悪かった	0.0%

②PTA講演会講師のご希望はありますか？

- * 普段あまり身近でない職業の話などは、その方面に進むとか進まないではなく、色々な可能性を感じられて楽しいと思います。
- * 卒業生の国内で活躍している方を紹介することで、希望(誇り)を高めることができる。



PTA教養委員会主催行事のお知らせ

『ジャザサイズ』

43年前にアメリカの女性によって生み出されたダンスフィットネスです。現在、全米50州及びカナダ、オーストラリア、イタリア、イギリス、日本など29の国々で展開されています。4半世紀以上にわたり、1300万人も人々に、ダンスを基本としたエネルギーなプログラムの効用をもたらしているエクササイズの一つであり、県内では、上田市、千曲市、佐久市で行われているようです。

＜ジャザサイズのもたらす効果＞

- ☆心臓血管を強くする
 - ☆新陳代謝を向上させる
 - ☆エネルギーを増やす
 - ☆筋肉を強くし、整える
 - ☆健康を増進させる
- (ジャザサイズホームページより)

昨年度好評だったジャザサイズを今年度も企画致しました。佐久市在住のジャザサイズインストラクター相米友紀氏を講師としてお迎え致します。下記の日程で開催致しますので奮ってご参加下さい。詳細は学校から生徒経由で通知を致します。

1. 日時 平成27年11月21日(土)午後1時30分～3時30分
2. 場所 野沢北高校小体育館
3. 講師 ジャザサイズインストラクター 相米 友紀 氏



昨年の
風景

□ 新しく北高にお見えになった先生方のご紹介



教頭
高澤邦明先生

須坂高校から参りました高澤邦明です。学習に生徒会活動に班活動に、全力で取り組んでいる生徒の皆さんの姿に、野沢北高校の伝統を感じました。よろしくお願ひ致します。



国語科
小林秋市先生

本校に来て数ヶ月、生徒諸君の勉強とクラブ活動にかけける情熱のすごさに驚嘆しています。皆さんの力が少しでも向上するように、私も努力していきたいと思います。



国語科
澤田浩文先生

今年度より本校でお世話になります国語科の澤田浩文と申します。北高生と接していると自分自身も努力を重ねなければという思いを強く持ちます。よろしくお願ひいたします。



社会科
篠原俊介先生

「文武両道」、簡単ではない高い志を持った皆さんと、大きな目標を達成するために、母校に戻れたことを嬉しく思うと同時に、身の引き締まる思いです。



数学科
平澤哲志先生

上田高校から参りました。世界は「言葉」で出来ている。したがって、「～について考えよ!」という場合、「言葉」を知らなければ考えられない。当たり前のことだけど、だから学習は大切なことですね。



数学科
原哲郎先生

本校卒業50年目の節目の年に、縁あってお世話になることになりました。目下、頭脳の錆びつきを落とすのに鋭意努力しているところです。数学ということとかく「いかに解くか」(how to)に目が向きがちになりますが、「何故?」(why)と問うことこそ大切です。若いみなさんの感性にも期待しています。



理科
大川友里恵先生

新規採用で野沢北高校に赴任しました。日々、勉強・班活に精一杯取り組んでいる生徒の皆さんに負けないよう、努力していきたいと思っています。よろしくお願ひ致します。



理科
高見沢一男先生

私の好きな言葉は「どちらに転んでもシメタ!」です。思うようにならない人生ですが、どんな場合でも、自分のチャンスにもなっていることを忘れず、前を向いて進みましょう。



保健体育科
上原一人先生

縁があって再び佐久地区の高校に赴任して参りました。お地蔵さんやたい焼き、何とも懐かしいです。野沢北高校では皆さんと共に自分自身も成長していきたいと考えています。



保健体育科
土屋正敏先生

再任用教諭としてお世話になります。若さあふれる生徒と共に過ごすことができることに喜びを感じています。週4日の勤務ではありますが少しでも本校の手助けができればと思っています。二度とない高校生活、自己の力を発揮し有意義に過ごしてください。



保健体育科
五十嵐大樹先生

5年前に本校を卒業し、教員として北高に戻ることができました。授業や行事の度に、自分の高校時代を思い出します。みなさんのパワーに負けずに頑張ります!



芸術科(美術)
加登優希子先生

講師経験を経て今年度より、美術科の新規採用として参りました。北高生の皆さんには、美術を通じて様々なことに興味を持ってもらえれば幸いです。



英語科
井ノ口康治先生

英語科の再任用で週に3日の勤務です。以前は野沢南高にもおりました。素直で礼儀正しい生徒の皆さんのため学習面や女子バレー班の指導でもお役に立ちたいと思います。



英語科
木内美穂先生

母校の教壇に立てて大変うれしいです。伸びやかでひたむきな北高生と共に、かけがえのない毎日を“一期一会”の気持ちでがんばります。よろしくお願いします。



事務長
小池秀介先生

この度、事務長として参りました。生徒の皆さんは、高齢化と人口減少が進む社会を今後支えていく貴重な人材です。充実した高校生活が送れるよう応援していきたいと思っています。

体育祭



班・同好会 活動紹介

今号、次号の2回に分けて班・同好会の活動を紹介します。

野球班

野球班は1年生8名、2年生16名の計24名で日々活動を行っています。夏の大会では7年ぶりのベスト8という成績を収めました。しかしチームの目標は甲子園出場であるためこの結果に満足している人は誰一人いません。甲子園に出場するのは簡単なことではありませんが、指導をしてくださる先生方、いつも支えてもらっている保護者の方に最高の形で恩返しをしたいと思えます。まだまだ未熟ですが応援よろしく願います。

2年4組 西澤勝弥



水泳班

水泳班は夏季のみしかプールでの活動が出来ないため、プールが使える時期は精一杯練習をしています。今年は京都で行われたインターハイに1年女子から出場することが出来ました。これで2年連続で出場したことになります、水泳班のレベルも上がってきています。

練習は時期と時間が限られているため、その中で自身の専門種目の泳ぎに磨きをかけています。みんなで声を掛け合いながら、日々の練習に楽しく取り組んでいます。

2年5組 小林春輝

女子ソフトテニス班

女子ソフトテニス班は今年度、新しい仲間が5人加わり、計10人で活動しています。上達して大会で結果を残したいという思いのもと練習していますが、テニスだけでなくコート外での行動も大切に、勉強も頑張りながら心も体も鍛えられ日々過ごしています。



ですが、やはり一番は出会えた仲間と毎日を楽しむしたい！テニスと食べることの大好きな10人と竹前先生、阿藤先生の全員で頑張っています。

2年3組 木継夏季

女子硬式テニス班

私たちは現在8人で活動しています。少ない人数で大変なときもありますが、だからこそチーム内の仲が良くとても楽しく活動しています。昨年から団体戦で県大会出場を目標に日々練習に励んできましたが、新人戦・総体と達成することができませんでした。今年こそはその悔しさを糧にその目標に向かって一人一人課題を克服し、精一杯がんばりたいと思います。

2年3組 井出萌々香

男子バレーボール班

今年の男子バレーボール班の目標は、東信大会を優勝し、県大会で勝ち上がることです。今年は小中学校の部活動でバレーをしてきた選手が多く、目標を達成するには十分なメンバーが揃いました。他にも高校からバレーを始めた人も大勢おり、大人気で元氣よく練習しています。

先輩方の期待に応えられるよう、監督の清水先生のもと、自分に厳しく、ひた向きにプレーしていきたいと思います。

2年4組 植田慶介



女子バスケットボール班

私たちは現在、1年生5人、2年生8人と2人の顧問の先生の計15人で活動しています。私たちの目標は、前回達成できなかった『東信一位・県ベスト4』です。高さを武器にし、リバウンド・ルーズボールではこのチームにも負けない野北女バスらしいバスケットを目指して、日々練習に励んでいます。苦しい夏を越え、毎日一緒に練習している仲間を大切に、全員で目指す場所に本気で向かっていく野北女バスでありたいです。

2年5組 小池早苗

バドミントン班

私達は、男女共に小体育館で活動しています。夏の暑い日にも風が入ってくるのを防ぐ為、閉め切った状態で汗だくになりながら練習に励んでいます。一人ひとりがその日の練習ごとに自分で課題を持ち、それを達成するという創意工夫をし、克服できるようにするという高い意識を持つことで強くなろうとしています。男子の「東信優勝」女子の「県大会出場」という目標を達成するために日々努力しています。

2年5組 中島梨穂

剣道班

剣道班は剣道を通じての人間形成を目指しています。練習時間はほかの運動班に比べあまり長くないので練習の質を高めるために努力しています。

夏の練習は暑くて厳しいものですが、みんなで声を出し合って基本打ちを中心に秋の試合シーズンに向けて練習しています。また冬の練習もつらいものですが、寒稽古をやりぬくことで気持ち・技術の面で成長し、春の公式戦に臨みたいと思っています。

2年2組 小泉諒太

卓球班

現在、卓球班は男子8名、女子2名の計10名で活動しています。僕たちは、大体育館の2階ギャラリで活動していますが、光が入るのを防ぐためにカーテンを閉め切って活動していることに加え、フロアで活動するバスケットやバレー等の班活動の熱気が上昇してくるため、非常に暑い中活動しています。また、雨が降ると雨漏りするワイルドな環境です。しかし、高体連の大会では県大会まで出場していて、それ以上レベルを目指して、日々練習に励んでいます。

2年4組 小宮山裕太郎

山岳班

山岳班の主な活動は登山、ロッククライミングなどです。一番大きな大会は、5月に行われる長野県高体連登山大会で、それに向けて、体力づくりだけでなく、しおり作成や山岳用語の勉強など、様々な準備をします。また秋に行われる東信大会に向けても、県大会と同じように準備をします。その他、休みの日に班員で山に登ったりして、自然を楽しんでいます。

2年2組 中嶋利輝

美術班

私達美術班は1年生6人、2年生5人の計11人で活動しています。主な活動内容は日輪祭の展示、シンボルウォールの制作、岳澄展、地区展、みなみからきたの展示です。私達にとって、一番の目標となるのは地区展ですが、それに向けてだけではなく、一人一人が一つ一つの作品に向いて制作しています。日輪祭では、制作した作品をすべて展示しますので、ぜひ足を運んでみて下さい。

2年3組 友野由梨



演劇班

僕たちは男子3人女子3人で活動しています。数年前、班員が途絶えてしまい活動をできなかった時期があったのですが、先輩方のおかげで3年前に復活することができました。

普段は滑舌を良くするために滑舌練習をしたり、腹から声を出せるように発声練習や筋トレをしています。

見ている人が引き込まれてしまうような演劇になるようにこれからも練習に励んでいきたいと思っています。

2年2組 飯島周平

英語班

英語班です。英語班は西館3階視聴覚室で平日の放課後に活動しています。野沢北高校の英語班の特色は、文化祭で恐らく県内唯一、英語劇を行っている点です。他にも英語で行うディベート大会に出場しています。

英語班は現在18人で活動していますが、男女の仲が良く、基本的には緩い雰囲気です。しかし日頃から英語力を高めようと切磋琢磨しあえる、協力しあえる良い班だと思います。

2年3組 篠原峻佑

地学班

地学班では今、男子4名女子14名の計18名で活動しています。

地学班では天文の事を主に活動しています。望遠鏡を持ち様々な所で星の観測や天文ショーを見えています。

春には班全員で山の上の見晴らしの良い所へ行き、一晩中星空を眺めたり、流星群がやって来る日は学校の屋上へ登り、流れ星観測を行っています。

文化祭では毎年、地学班手作りのプラネタリウムを展示し、発表を行います。

2年4組 武井太陽



家庭科班

私達家庭科班は2年生5人、1年生2人の計7人で活動しています。顧問の下岡先生と柳澤先生に支えて頂きながら週に1回調理室で自分達で献立を考え、料理やお菓子を作っています。1年生が入班し、班活が本格的に始まった5月に比べて調理の手際もよくなり、失敗も減りました。少ない人数での活動ですが、「楽しく作る」をモットーに頑張っていきたいと思っています。

2年3組 井出成美

棋道班

私達棋道班は現在1年生2名、2年生7名、計9名で活動しています。

夏にある県大会、秋にある新人戦に向けて外部講師の指導のもと、日々練習に励んでいます。

今年は女子個人戦で3年生1名が全国大会に出場しました。

人数の少ない班ですが、みんな仲良く、楽しく将棋をしています。

2年2組 櫻井真実

書道同好会

書道同好会では、2年生4人、1年生4人で活動しています。普段は一人一人が自分の書きたい字などを書き、書の練習をしています。日輪祭では、日頃の練習の成果を、展示と書道パフォーマンスで発表しました。パフォーマンスは、普段とは違う大きさの紙



に、全員で文字を書くので、難しさもありましたが、作品が完成した時、多くの拍手を頂いてとても嬉しかったです。

2年4組 江本結

ジャズ同好会

JAZZ同好会では、日輪祭に向けて個人練習、合奏を行っています。

日輪祭当日は練習の成果もあり、良い演奏ができました。8月8日には、「ウェルガーデン佐久」という場所で演奏をしました。今後は、来年度の日輪祭に向けて、少ない人数ではありますがJAZZらしいサウンドを奏でられるように課題を見つけ、毎日練習していきます。最後に、楽器未経験者も経験者、どなたでも入会大歓迎です。一緒に、JAZZで人生変えましょう！



2年4組 中島琴美

クイズ研究会

クイズ研究会です。毎週水曜日に物理教室で、各自で作ったペーパークイズを解いたり、早押し技術の磨いたりしています。7月に行われた高校生クイズ中部大会では決勝進出をかけた白熱した戦いが繰り広げられました。結果として決勝進出はなりませんでしたが、大会に出場し良い経験を得られました。この経験を日々の活動に生かし来年の中部大会優勝、全国大会進出を目指し活動していきたいと思っています。

2年6組 小井出優希

班活動の大会結果 2015年4月～8月 (長野県大会の結果を中心に紹介します)

運 動 班

●野球

春季大会 本校5-15松本第一(5C)
選手権大会 ベスト8
本校 18-0 蘇南(5C)
本校 6-4 伊那弥生
本校 9-0 長野俊英(7C)
本校 4-0 長野東
本校 3-10 上田西(7C)

●陸上

(男子)
菅原憲二 3000mSC 7位
1500m、5000m出場
武藤雅哉 400H 準決
土屋 巧 走幅跳、三段跳 出場
中川 輝 走高跳 出場
坂根遼汰郎 110H 6位
400H準決 1600R出場
三浦・林・武藤・小林1600R出場
(女子)
金田華実 100m1位 200m1位
関沙紀穂 100m出場
土屋なつみ 400m、200m 出場
小林菜菜実 走高跳、やり投出場
酒井菜月 200m準決400m2位 400H 3位
住友佐耶佳 400H 8位 7種、走幅跳 出場
佐藤真由 400m、800m 出場
関・金田・土屋・酒井400R 2位
酒井・土屋・住友・金田1600R 2位

＜北信越高校総体＞

坂根遼汰郎 110H 出場
金田華実 100m4位200m2位
関・金田・土屋・酒井 400R8位

＜全国高校総体＞

金田華実 100m、200m出場

●水泳

(男子)
小林春輝 100m平泳ぎ 8位
(女子)
小林葵衣 200m個人メドレー 4位
400m個人メドレー 3位

＜北信越高校総体＞

小林春輝 100m平泳ぎ 出場
小林葵衣 200m個人メドレー 7位
400m個人メドレー 3位

＜全国高校総体＞

小林葵衣 400m個人メドレー 出場

●ソフトテニス

男子団体 1回戦 本校1-2長野
男子個人 岩下・浅沼 ベスト16
女子団体 ベスト16
1回戦 本校3-0長野清泉
2回戦 本校1-2東海大三
女子個人 岡島・中村 ベスト32
小林・安藤 3位

＜北信越高校総体＞

男子個人 岩下宏紀・浅沼拓実 2回戦進出
女子個人 小林礼奈・安藤菜乃香 3回戦進出

＜全国高校総体＞

女子個人 小林礼奈・安藤菜乃香 2回戦進出

●テニス

女子個人シングルス 牧野優里香 出場

●バレーボール

(男子) 本校 1-2 長野吉田
(女子) 本校 0-2 松商学園

●バスケットボール

(男子) ベスト8
本校 125-55 木曾青峰
本校 96-85 長野吉田
本校 69-70 松商学園
(女子) ベスト16
本校 80-75 飯田
本校 52-66 学園長野

●ハンドボール

(男子) ベスト8
本校 25-19 木曾青峰
本校 27-36 諏訪清陵
(女子) 3位
本校 27-19 松本蟻ヶ崎
本校 19-22 上田
本校 25-13 屋代

●バドミントン

男子団体 1回戦 本校1-3大町北
男子シングルス 山岸漱太郎 出場

●サッカー

本校0-6市立長野

●剣道

男子団体 出場
女子団体 出場

●山岳

男子団体 平川・中嶋・陳・渡辺 10位

●卓球

男子団体 1回戦 本校0-3屋代
男子ダブルス 西村・依田 2回戦進出
土屋・佐藤 2回戦進出
男子シングルス 佐藤宏保 ベスト16
女子団体 1回戦 本校 3-1 伊那弥生
2回戦 本校 0-3 長野商業
女子ダブルス 依田・新津 2回戦進出
小林・佐々木 2回戦進出
女子シングルス 新津雅美 出場
依田みちる 出場

●新体操

北原葵 総合11位
ポール17位 クラブ10位

文 化 班

●軽音楽

東北信大会 中野・丸山・甘利 審査員賞
赤尾・平林・高橋 奨励賞
蟹澤・小林・神津・佐藤 推薦バンド
県大会 中野・丸山・甘利 奨励賞

●英語

長野県英語プレゼンテーションコンテスト、
長野県英語レシテーションコンテスト 出場

●音楽

NHKコンクール 銅賞

●棋道

男子団体 2勝1敗
男子個人 工藤、佐藤、市川、成澤、羽毛田 出場
女子団体 3位
女子個人 竹花和 優勝
櫻井真実 3位
田中、森、山崎、伊藤 出場

＜全国高校総体＞

女子個人 竹花和 出場

●吹奏楽

東北信大会A編成 銀賞

●クイズ研究会

高校生クイズ中部大会 出場

編集後記

天候に左右される事の多い上半期でした。ですが、野沢北校生の皆さんの取り組み方をみると、学校行事全てにおいて全力投球、明るく輝く太陽のような躍動感で、天候をも払拭していました。皆さんが力を尽くしている学校生活の様子を、このあざみ沢通信で少しでも、保護者の皆様にお伝えできればと思います。一人一人が野沢北高生として、真っ直ぐに成長している姿をご覧下さい。子供の成長は親にとっては何より嬉しい事です。

施設広報委員 飯塚美代子

